CUC
Chiba University of Commerce

PRESS RELEASE

2022年10月20日
千葉商科大学

学生が学内にB.LEAGUEムーブメントを起こす
「千葉ジェッツUDジャック」
10/25(火)学生への取材が可能です

千葉商科大学(所在地:市川市国府台　学長:原科幸彦)サービス創造学部(学部長:坂井恵)の学生は、12月24日(土)・25日(日)に船橋アリーナで行われる千葉ジェッツふなばし対川崎ブレイブサンダース公式戦を「千葉商科大学 presents マッチデー」としてプロデュースします。

これに先駆けて、マッチデーの企画・運営を担う同学部スポーツビジネス BB・プロジェクトの学生が、全学をあげてマッチデーを盛り上げるため、本学学生や教職員への認知向上、チケット販売に向けて千葉ジェッツとコラボレーションした企画を実施しています。

学内関係者へのチケット事前予約期間(10月 24 日より)と連動して、10月17日(月)～28日(金)まで、多くの学生が利用する学生食堂「The University DINING(略称:UD)」で、「千葉ジェッツ UD ジャック」を実施しています。

「みんなで一緒に GO JETS!」をコンセプトに、千葉ジェッツを身近に感じてもらうため、千葉ジェッツと学生がコラボレーションしたオリジナルフードメニューを提供するほか、応援グッズの展示やプロモーション動画を流すなどで店内を装飾し、千葉ジェッツカラーの「レッド」に染め、熱い雰囲気を演出しています。

また、千葉ジェッツで行われている「ジャンボくんチャンス抽選会」を千葉商科大学バージョンにアレンジした抽選会イベントを10月25日(火)に実施します。当選者には学食チケットをプレゼント。船橋アリーナで観客の皆さんがワクワク・ドキドキしながら抽選結果を待つ気持ちを疑似体験してもらい、マッチデーの集客につなげていきます。

※学生食堂は、「新型コロナウイルス感染拡大防止のための千葉商科大学活動制限指針」に基づき、一般の方の利用を中止しています。

店内には看板のほか千葉ジェッツの
選手直筆サイン入りグッズなどを展示

千葉ジェッツのホームタウン(船橋市)の名産品「小松菜」を使用したメニューや船橋アリーナで販売のメニューを再現

◆サービス創造学部スポーツビジネス BB・プロジェクトとは
プロ野球「千葉ロッテマリーンズ」およびプロバスケットボール B リーグ「千葉ジェッツふなばし」と公式に連携して「活動から学ぶ」正課授業。千葉商科大学がスポンサーとして実施する冠試合「千葉商科大学マッチデー」では、学生自らがイベントプロデュースを実践し、「大学生をはじめとする若年層の観戦者増加」をはじめ、スポーツの価値を高め、活用するアイデアの実現に挑む。クラブ、リーグ、ファン、企業などに対する新しいサービスを発想し実現することで、スポーツビジネスを体験的に学んでいる。

【本件に関するお問い合わせ先】 千葉商科大学　経営企画室広報グループ(＊4月より名称が変わりました)
TEL: 047-373-9968 ／ E-mail: p-info@cuc.ac.jp